

禁止行為の解除承認の申請方法が変更になりました

令和5年4月1日～

旧申請方法

禁止行為の解除承認申請書に関係書類を添付し、消防長に**2部**（正本、副本）提出する。

審査し火災予防上支障がないと認められた場合、**承認済印**を押印した**副本**を申請者に交付する。



新申請方法

禁止行為の解除承認申請書に関係書類を添付し、消防長に**1部**のみ提出する。

審査し火災予防上支障がないと認められた場合、**禁止行為の解除承認通知書**を申請者に交付する。

参考

様式第2号の2(表)(第3条関係)

禁止行為の解除承認申請書	
宛 申請者住所(電話番号)氏名	
青森地域広域事務組合火災予防条例第34条第8項の規定により指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので申請します。	
申請防火対象物	所在地(電話番号)
	名称 用途
	防火管理者氏名
解除の承認を受けようとする行為	申請階 階の用途
	種類 喫煙・裸火使用・危険物品持込み
	使用期間 使用理由
行為内容	
現場責任者	職・氏名
火災予防上講じた措置	
その他必要事項	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄
承認済印	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
3 使用する防火対象物の略図等を添付すること。
4 この用紙は、2部提出すること。
5 ※印の欄は、記入しないこと。

「承認済印を押印した副本」

様式第2号の3(第3条関係)

禁止行為の解除承認通知書	
青広予第 号 年 月 日	
様	
禁止行為の解除承認通知書	
所在地	
名称	
用途	
期間	年 月 日 ~ 年 月 日
年 月 日付け 禁止行為の解除申請については、承認します。 なお、次のいずれかに該当する場合、承認は取消しとなります。 1 解除承認場所から火災が発生させた場合 2 解除承認の際に講ずべき措置の不履行により、火災予防上支障があると認められる場合	
青森地域広域事務組合 消防長	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

「禁止行為の解除承認通知書」